

リーディングDXスクール事業【実践事例】

湖南省立石部小学校【指定校】

【取組内容】 ICTトレーニング＝「アイトレ」による情報活用スキルの育成

①取組の概要

- 隔週の月曜日(木曜日)の0時間目(15分間)に全校一斉実施(月2回)
- 湖南省ICT活用スキル指導体系表に基づいたトレーニングシート(教材)を活用する。
- 主に支援ソフトの操作スキルの習得を目的とし、タブレットに触れる時間とする。

合言葉は「最後までできなくてもいい!やってみよう!」

②取組に期待している効果

- ICTを活用する場面において、スムーズに操作できるようになる。
- 児童一人ひとりの活用スキルの向上
- ICT活用スキル指導体系表の学年に準じたスキルの習得
- タブレットの操作スキルの個人差をなくす。



※資料【スキルアップシートの作成】 (例)トリミングの仕方

操作練習 画像の取り込み、トリミング

- ① iPadに保存している画像をカードに貼る
- ② 画像をトリミング

ICT活用スキル

とった しやしんを かーどに はりつけましょう。



1. うえに ある
この まーくを おします。
2. 「取り込み(とりこみ)」を おします。
3. しやしんを えらびます。

えを きりとりましょう。

1. えを 1かい おします。
2. うえに ててくる 「トリミング(とりみんぐ)」を おします。
3. しろいまるを うごかします。
4. OK(おーけー)を おします。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

湖南省立石部小学校【指定校】

③成果と課題 ※教職員アンケートより一部抜粋

【成果】

- 写真を貼り、トリミングをしたり、インターネットの検索から必要な情報を参考にし、見やすいスライドづくりを意識しながら作成することができるようになった。(3年)
- 今までは手書き入力していた児童が、ローマ字入力に挑戦している。(4年)
- 月曜日のアイトレは、登校への前向きになる効果があるかも!(1年)
- 意欲的に取り組んでいる。アイトレにて個人の技能差が大きいことに気付いた。(5年)
- ICT支援員や各教員が簡単にアイトレで活用できるカードを作ってくださっているので短い時間のなかでもアイトレに取り組みやすかった。

【課題】

- 準備と片付けに時間がかかる。活動できる時間が15分は少なく感じた。(1年)

【全校でアイトレに取り組んでいる様子】

授業支援ソフトの操作練習



キーボードを使ってタイピング特訓

